

高倉昔ばなし芝居台本集

高倉郷土芸能保存会

まえがき

田代甲平

高倉に伝えられている数々の「昔ばなし」は、いずれも一口ばなしの短いものなので、元の話の前後に創作のものを付け足し、登場する人物名も当時の各々実在名を乗せ、場所名等も、古文書から引用し、近代までの高倉の「だんべえ」言葉の生活の姿を再現し、30分間程度にまとめて脚色し、毎年新作を発表している。

昭和30年頃までは、120世帯位の高倉の世帯数があつたものが、50年間で個人住宅、集合住宅共約1,000、合計2,000以上と云う驚異の移入世帯の急増加である。高倉の「だんべえ」言葉のご人も年々減少し、そののんびりと暖かい会話の姿も貴重になつてしまつて淋しい。当芝居を通して、それらを伝えて行く事を目的として続いている。

本芝居は私等の子供の頃より見たもので、私の父等も狭い山車の上で一どりけ「芝居」を云つて「いざり勝五郎」等、お座敷芝居等を演じ、明治大正生まれの佐市、藤吉、芳雄の各名手も居て、祭りばやしの人気演目であつた。

現芝居は当初は面をつけての芝居であったがここ数年はメイクも面白く熱心な練習の成果の為、役になりきり、それぞれアドリブのせりふ廻しが楽しく、のりのりの上演で、観客にうけている。

平成十八年三月吉日

外交 書紀	踊師	曲師	若頭 監查 班長	会計 班長	監查 班長	踊師 会計	芸能部長 班長	会長	役 柄
西澤 章	中野 好男	田代 浩嗣	西澤洋一郎	山谷昇	山畠吉司	西澤要作	田代甲平	山畠仙吉	氏 名
				搬出入		合図進行	搬出入	曲師 搬出入	役 柄
吉澤 鉄夫	田代 健司	窪 幸美	佐藤 敏章	西澤照正	西澤保生	西澤透	西澤嘉幸	西澤正行	氏 名